



2020. 5. 8. №1396
静岡県漁業協同組合連合会
☎054-254-6011 Fax054-253-9343
編集・発行＝指導部漁業振興課
URL:<http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/>

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

例年は県内水産関係者出席のもと、盛大に執り行ってきた本行事も、本年は新型コロナウイルス感染症への対応のため、参加者を本会会長、水産関係団体代表1名、各地区運営委員長5名、事務局2名の9名のみに限定し、規模を縮小して執り行い、本年の大漁と航海の安全を祈願し、本県水産業の振興発展を祈念致しました。

1. 新型コロナウイルス感染症に関連する令和2年度水産関係補正予算の概要について

全国で新型コロナウイルス感染症への感染者が拡大の一途を続ける中、4月7日に閣議決定された令和2年度の補正予算は国会審議を経て、4月30日に成立しました。

補正予算の内容は、「持続化給付金」や、「積立ぷらすの基金の積み増しと特例措置導入」、資金繰り対策として「日本政策金融公庫や漁業近代化資金（5号資金）の当初5年間無利子融資」等が盛り込まれています。

中でも、新型コロナウイルス感染症の拡大で大きな影響を受ける事業者に対し給付金を支給する「持続化給付金」については、前年同月比で売上が50%以上減少している者が対象で、漁業者（個人・法人）、漁業協同組合、水産加工業者等も対象になります（資本金・出資金10億円以下が条件）。条件に合致した場合、法人で最大200万円、個人で最大100万円が給付され、特に使用目的を制限されません。5月1日より、経済産業省や中小企業庁のHPから、リンク先の「持続化給付金」事務局で申請が開始されました。詳細についてはそちらのHPで確認して下さい。申請は基本的にウェブサイトからで、申込期限は令和3年1月15日までとなります。（<https://www.jizokuka-kyufu.jp/>）

その他の水産関係補正予算の内容・詳細については、水産庁のHPにとりまとめたものがありますので、ご確認下さい。（<https://www.jfa.maff.go.jp/j/budget/attach/pdf/index-19.pdf>）

2. 新型コロナウイルスに関する水産業関連相談窓口 — 静岡県 —

静岡県では、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受ける水産物を取り扱う事業者等を支援するため、相談窓口を設置しています。（平日8時30分～17時15分）

- | | | |
|-------------------|---------------|-----------------|
| ○水産加工業一般に関する相談 | 県水産振興課（流通加工班） | TEL054-221-2658 |
| ○漁業一般に関する相談 | 県水産振興課（水産振興班） | TEL054-221-2744 |
| ○漁業、水産加工業金融に関する相談 | 県水産振興課（水産金融班） | TEL054-221-2694 |

3. 第85回大漁祈願祭が挙行される（神事のみ） — 三嶋大社 —

本会では、4月13日、三嶋大社（三島市）において、第85回大漁祈願祭を挙行しました。この祈願祭は、我が国最初の漁業法が、1901年（明治34年）4月13日に誕生したのを記念し、1933年（昭和8年）に定められた水産デーの主行事として、1934年（昭和9年）から毎年（戦時中の2年を除き）吉例行事として執り行われてきました。

4. サクラエビ春漁始まる — 静岡県桜えび漁業組合 —

近年、漁獲量の減少から、資源保護を最優先とした自主規制をしながら漁に臨んでいるサクラエビ漁ですが、解禁日の4月5日から9日遅れて、4月14日の夜に春漁の初操業を行い、15日の朝、由比港魚市場と大井川港魚市場に2.3tの水揚げを行いました。入札の平均価格は6万6220円(税抜き)／ケース(15kg入)で、春漁の初漁日としては過去最高値だった昨年よりも約35%下回る相場でのスタートとなりました。これは、魚体が小ぶりだったことによるものと思われませんが、更に今後の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う消費の低迷が、相場下落に拍車をかけることが懸念されます。

5. 新入生（第51期生）20人が入学 — 県立漁業高等学園 —

県立漁業高等学園（羽田好孝園長）は4月7日に新入生、保護者、漁業関係者、県担当者や学園教職員参加のもと、第51期生の入学式を執り行いました。

式辞で羽田園長は、「漁業後継者として必要な知識と技術、困難に打ち勝つ強い心、強い体力や仲間への思いやりを身に付けてもらう。海で働くという夢に向かって、生徒諸君が大いに努力することを期待する」と述べ、続いて藪田国之後援会長（本会会長）、中野弘道焼津市長（東出隆之経済部次長兼水産振興課長代読）、中平英典県経済産業部理事兼水産・海洋局長が夫々祝辞や激励の言葉を述べられました。

これに応え、入学生を代表し、小野大翔さん（御殿場市出身）が「静岡県漁業のよき後継者となるよう努力していく」と誓いの言葉を述べました。

今後、新入生は全寮制で1年間、次代の幹部漁船員を目指して、漁船漁業に必要な専門知識や技術の習得に励んでいくこととなります。

6. パールフェスタ2020開催延期のお知らせ — 本会資料課 —

本会が、例年6月に愛媛県漁連と共催で行っている「パールフェスタ」について、本年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、開催を9月に延期することと致しました。

例年2月に行っている「パールフェア」と併せて、今後の状況を見ながら、開催を検討することとしておりますので、ご承知下さい。

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう